

2025年度 数学問題用紙(2回)

I. 次の各問いに答えなさい。

① $(x+2)^2 - (x-4)(x+5)$ を計算しなさい。

② $\frac{2}{3}(3x-y) - \frac{1}{6}(2x+3y)$ を計算しなさい。

③ $x = \frac{1}{3}$, $y=4$ のとき, $\frac{5}{2}x \div \left(-\frac{15}{4}y\right) \times (-3y)^2$ の値を求めなさい。

④ $2\sqrt{28} - \sqrt{63} + \frac{42}{\sqrt{7}}$ を計算しなさい。

⑤ 連立方程式 $\begin{cases} 0.4x = 0.5y + 3 \\ 3(2x+y) + 2(y-7) = 6 \end{cases}$ を解きなさい。

⑥ 2次方程式 $\frac{1}{3}x^2 + \frac{8x-3}{6} = 0$ を解きなさい。

⑦ $x = \frac{\sqrt{2}+3}{3}$, $y = \frac{\sqrt{2}-3}{3}$ のとき, $x^2 + 2xy + y^2$ の値を求めなさい。

⑧ 1次関数 $y = ax + 6$ ($a < 0$)において, x の変域が $-3 \leq x \leq 4$ のとき, y の変域が $b \leq y \leq 12$ であるとき, a , b の値を求めなさい。

⑨ さいころを 3 回振り, 2 回以上同じ目が出る確率を求めなさい。

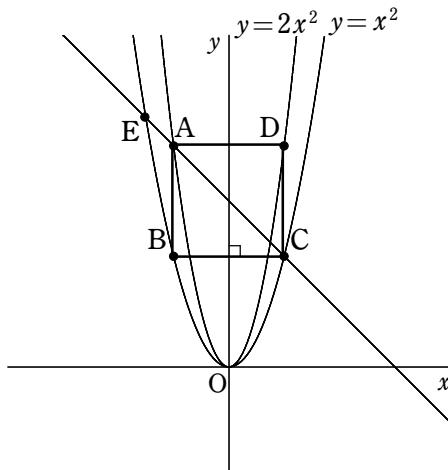
⑩ n を自然数とする。 $\sqrt{360n}$ が 3 桁の整数となる最も小さい n の値を求めなさい。

II. 下の図は, 放物線 $y = x^2$ と $y = 2x^2$ のグラフを表しており, 四角形 ABCD は正方形です。点 A の x 座標が -2 のとき, 次の各問いに答えなさい。

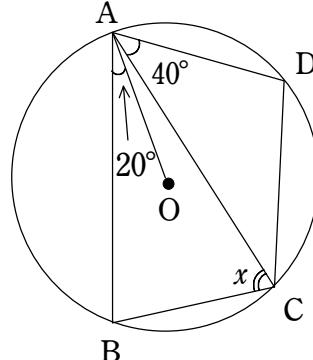
① 点 C の座標を求めなさい。

② 直線 AC の式を求めなさい。

③ 直線 AC と放物線 $y = x^2$ との交点のうち点 C と異なる点を E とするとき, 点 E の座標を求めなさい。



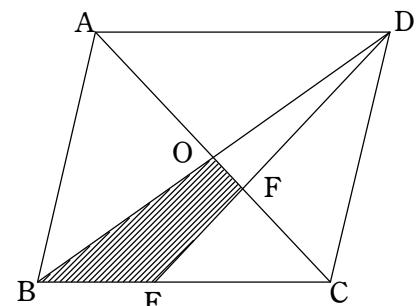
III. 図の 4 点 A, B, C, D は円周上の点で, 点 O は円の中心です。 $\angle OAB = 20^\circ$, $\angle CAD = 40^\circ$ であるとき, $\angle x$ と, $\widehat{AB} : \widehat{CD}$ を求めなさい。ただし, 比は最も簡単な整数で表すこと。



IV. 平行四辺形 ABCD の対角線の交点を O とし, 辺 BC を $2:3$ に分ける点を E とします。直線 DE と対角線 AC が交わった点を F とするとき, 次の各問いに答えなさい。

① EF : FD を求めなさい。

② OF : FC を求めなさい。



③ $\triangle OFD$ の面積が 5 のとき, 四角形 OBEF の面積を求めなさい。

V. 下の図は, 底面の円の直径 5 cm, 高さ 10 cm の円柱の中に三角すいが接している様子を表したもののです。このとき, 次の各問いに答えなさい。

① BC = 3 cm のとき, AC の長さを求めなさい。

② ① のとき, 三角すい OABC の体積を求めなさい。

